

講習コード	講習名	開設期間	担当講師	履修認定 対象職種
1908M001	【選択必修】国際理解教育としての地理教育を考える	6月8日	平 篤志	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M004	【選択必修】学校・家庭・地域の連携1	6月9日	清國 祐二	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M006	【選択必修】道徳教育の充実1	6月22日	植田 和也	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M008	【選択必修】教育相談はじめの第一歩—いじめ・不登校を中心に—1	6月23日	林 智一	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M002	【選択必修】発達障害と教育相談	7月6日	武蔵 博文	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M003	【選択必修】教育相談場面における傾聴技法	8月3日	高田 純	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M010	【選択必修】小学校英語、指導と評価の実際1	8月4日	齋藤 嘉則	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M013	【選択必修】学校カウンセリングの基本	8月8日	山田 俊介	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M012	【選択必修】カウンセリング・コミュニケーションについての講義と演習	8月9日	竹森 元彦	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M014	【選択必修】ニュージーランドにおける小・中・高等学校での第二言語教育：過去と現在	8月9日	バテン ポール	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M011	【選択必修】小学校英語、指導と評価の実際2	8月10日	齋藤 嘉則	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M015	【選択必修】災害対応能力訓練システムを用いた学校現場における地震発生時の対応能力養成実習	8月21日	井面 仁志 高橋 亨輔	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M016	【選択必修】授業の情報化に伴うデータの可視化とプレゼンテーション	8月21日	黒田 勉	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M007	【選択必修】道徳教育の充実2	9月8日	植田 和也	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M009	【選択必修】教育相談はじめの第一歩—いじめ・不登校を中心に—2	9月15日	林 智一	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M005	【選択必修】学校・家庭・地域の連携2	10月6日	清國 祐二	教諭,養護教諭, 栄養教諭
1908M017	【選択必修】ICTを活用した「未来の学び」を、知ろう！→考えてみよう！ →やってみよう！	10月12日	松下 幸司	教諭,養護教諭, 栄養教諭

講習コード

1908M001

領域

選択必修

主な受講対象者:

教諭,養護教諭,栄養教諭

開設期間

6月8日(土)

主な学校種:

幼稚園/小学校/中学校/高等学校/特別支援学校

講習名:

【選択必修】国際理解教育としての地理教育を考える

講習内容:

今日、グローバル化の進行に伴い、世界の情勢が複雑化する中で、異文化理解力はますますその重要性を高めている。他方、現代世界の理解に関しては、社会科の一分野である「地理」がこれまでその役割を果たしてきた。本講習では、アメリカ合衆国の地理的特徴を動的に捉えることを通して、地理を学ぶことが世界を理解することにつながることを再確認するとともに、国際理解教育と地理教育の関係を軸に今後の国際理解教育のあり方について考察を深めたいと思う。

担当講師1:

平 篤志

香川大学 教育学部 教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

講義

定員:

30

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

8号館1F

講義室:

812

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項（準備物）:

地図帳（小中高いずれのものでも可）の持参をお願いしたい。一般に販売されている例として、「高等地図帳」（二宮書店刊、1600円税別）がある。

事前購入テキストの有無:

無

講習コード

1908M004

領域

選択必修

主な受講対象者:

教諭,養護教諭,栄養教諭

開設期間

6月9日(日)

主な学校種:

幼稚園/小学校/中学校/高等学校/特別支援学校

講習名:

【選択必修】 学校・家庭・地域の連携1

講習内容:

学校を巡る状況の変化は著しい。特に、教育基本法第13条が定められて以降、学校・家庭・地域社会の連携が強調されるようになった。それに加えて、学習指導要領の改訂により、「社会に開かれた教育課程」が打ち出され、学びの質の転換が求められている。しかしながら、本務の多忙化から、教職員の教室・学校外への意識は高まっているとは言い難い。そこで、国の審議会の答申や報告から見えてくる学校・家庭・地域社会への眼差しや先進的实践に学びつつ、未来型の学校を考える。

担当講師1:

清國 祐二

香川大学 地域連携・生涯学習センター 教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

講義

定員:

100

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

4号館2F

講義室:

422

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項（準備物）:

特になし

事前購入テキストの有無:

無

講習コード

1908M006

領域

選択必修

主な受講対象者:

教諭

開設期間

6月22日(土)

主な学校種:

小学校/中学校/特別支援学校

講習名:

【選択必修】道徳教育の充実1

講習内容:

教科化としてスタートした「特別の教科 道徳」の経緯や改正された学習指導要領や解説の内容についてポイントを確認する。さらに、教科化に向けて、教員個人だけでなく各学校での取り組み、組織として何をすべきかについても考えていきたい。また、具体的な小学校や中学校で扱う教科書の教材を読みながら分析や発問について考えたり、評価の基本的な事項等について確認したりしていく。

担当講師1:

植田 和也

香川大学 大学院教育学研究
科 教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

講義

定員:

50

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

4号館1F

講義室:

教授法演習室

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項（準備物）:

学習指導要領解説「特別の教科 道徳」編

事前購入テキストの有無:

無

講習コード	領域	主な受講対象者:	開設期間
1908M008	選択必修	教諭,養護教諭,栄養教諭	6月23日(日)

主な学校種:

小学校/中学校/高等学校/特別支援学校

講習名:

【選択必修】教育相談はじめの第一歩—いじめ・不登校を中心に—1

講習内容:

教育相談の経験がまだ浅い、初学者を対象とします。そのため、できるだけわかりやすい言葉で、基本概念を理解していただけるような講習としたいと考えています。講義では、①いじめ・不登校を中心とした学校不適応の実際、②カウンセリング的対応や多職種連携と協働の方法、③児童・生徒の人格の成長に資する教育相談のあり方の3点を中心に学習します。その間、小グループに分かれて、それぞれの学校で現在、困っていることを話し合う時間も持ちます。その場を、教育相談に関わる仲間づくりの機会としてもらえるとさいわいです。

担当講師1:

林 智一

香川大学 医学部 教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

講義を中心とするが、アクティブラーニングの観点から、グループ討議をもとにした演習も多用する。

定員:

40

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

8号館1F

講義室:

811

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項（準備物）:

事前課題として、自分の学校における教育相談の問題点や、自分が現在、困難に感じている点などを、考えておいてください。初学者向けですので、知識と経験をお持ちの方には、すでに知っている話ばかりとなります。その旨、ご理解のうえでご検討ください。

事前購入テキストの有無:

無

講習コード

1908M002

領域

選択必修

主な受講対象者:

教諭,養護教諭,栄養教諭

開設期間

7月6日(土)

主な学校種:

小学校/中学校/高等学校/特別支援学校

講習名:

【選択必修】発達障害と教育相談

講習内容:

発達障害には、様々な要因が背景にある。従来の教育相談では、いじめ、不登校、非行などの相談・対応が主であった。発達障害の可能性のある児童生徒の学習面、行動面の困難を捉えながら、学校での課題を乗り越え、参加と適応を進めていくための、相談支援、学校での指導、教員間の連携の在り方について言及する。講習では、講義だけでなく、ワークシートによる演習、および受講者によるグループワークを行う。

担当講師1:

武藏 博文

香川大学 大学院教育学研究
科 教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

講義及び演習

定員:

30

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

5号館2F

講義室:

523

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項（準備物）:

特になし。

事前購入テキストの有無:

無

講習コード

1908M003

領域

選択必修

主な受講対象者:

教諭,養護教諭,栄養教諭

開設期間

8月3日(土)

主な学校種:

幼稚園/小学校/中学校/高等学校/特別支援学校

講習名:

【選択必修】教育相談場面における傾聴技法

講習内容:

子どもや保護者を理解するために必要な、基本的な傾聴技法の習得、または向上を目的としています。いじめや不登校への対応など、ご自身の過去の教育実践事例を想起いただき、ロールプレイやグループワークを通じて、具体的に検討していきます。講義と演習を通じて、子どもや保護者の心に関する理解や、ご自分や学校の対応について、新たな角度から理解を深めていくことがねらいです。

担当講師1:

高田 純

香川大学 保健管理センター
講師

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

演習

定員:

40

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

オリーブスクエア2F

講義室:

多目的ホール

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項（準備物）:

特になし

事前購入テキストの有無:

無

講習コード	領域	主な受講対象者:	開設期間
1908M010	選択必修	教諭	8月4日(日)

主な学校種:

小学校/中学校(英語)

講習名:

【選択必修】 小学校英語、指導と評価の実際1

講習内容:

小学校外国語活動が早期化され、外国語科が教科化された。2020年度に改訂された学習指導要領が完全実施される。まず指導があり、次に評価が行われる。本講座では、外国語学習や言語活動の基本原則を簡潔に確認して(テキスト使用予定)、評価の在り方に重点をおいて、可能な限り具体的な「聞くこと」「話すこと」、さらに音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を「読むこと」「書くこと」の評価について概観する。小中連携の観点から中学校教員についても対象とする。

担当講師1:

齋藤 嘉則

香川大学 大学院教育学研究
科 教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

講義と演習

定員:

60

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

8号館2F

講義室:

821

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項(準備物):

特にないが、講習当日テキストを販売する予定(税込1500円)である。

事前購入テキストの有無: 無

講習コード	領域	主な受講対象者:	開設期間
1908M013	選択必修	教諭,養護教諭,栄養教諭	8月8日(木)

主な学校種:

幼稚園/小学校/中学校/高等学校/特別支援学校

講習名:

【選択必修】 学校カウンセリングの基本

講習内容:

いじめや不登校への対応など、学校における児童・生徒及び保護者に対するカウンセリング的視点や関わりについて学びます。また、教師とスクールカウンセラーの連携についても考えます。講義だけでなく、受講者の日頃の教育相談活動の取り組みなどについてグループで話し合う時間も持ちます。

担当講師1:

山田 俊介

香川大学 医学部 教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

講義

定員:

40

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

4号館2F

講義室:

422

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項（準備物）:

教育相談活動についてご自身が重要であると考えていること・心がけていること及び課題として感じていることを整理しておいて下さい。

事前購入テキストの有無: 無

講習コード

1908M012

領域

選択必修

主な受講対象者:

教諭,養護教諭,栄養教諭

開設期間

8月9日(金)

主な学校種:

幼稚園/小学校/中学校/高等学校/特別支援学校

講習名:

【選択必修】 カウンセリング・コミュニケーションについての講義と演習

講習内容:

カウンセリングとは何か、カウンセリングやスクールカウンセリングを専門とする講師がわかりやすく解説する。カウンセリング・コミュニケーションの技法や特徴を踏まえて、実際の教育相談場面（いじめや不登校児への対応を含む）のシナリオをつくって、その演習と発表を通して、心に届くカウンセリングの姿勢やその効果などについて体感しながら学ぶ。

担当講師1:

竹森 元彦

香川大学 医学部 教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

講義と演習

定員:

30

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

4号館2F

講義室:

422

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項（準備物）:

特にありません。

事前購入テキストの有無:

無

講習コード

1908M014

領域

選択必修

主な受講対象者:

教諭,養護教諭,栄養教諭

開設期間

8月9日(金)

主な学校種:

幼稚園/小学校/中学校/高等学校/特別支援学校

講習名:

【選択必修】 ニュージーランドにおける小・中・高等学校での第二言語教育：過去と現在

講習内容:

ニュージーランドにおける小・中・高等学校での第二言語教育を例に、日本における英語教育について、様々な観点から議論します。例えば、どうすれば生徒にとって有効な授業が行えるのか、評価はどうあるべきかなど、実際のニュージーランドでの授業の様子を参考に、考えます。学校種を越えて共に英語教育について議論していきたいと思います。

担当講師1:

バテン ポール

香川大学 教育学部 准教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

演習(英語・日本語どちらでも可)

定員:

40

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

8号館2F

講義室:

821

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項(準備物):

ニュージーランドの教育制度・外国語教育とその変化についてに関心のある受講生は事前にテーマをある程度調べてきたら、もっと有意義な議論になると思います。

事前購入テキストの有無:

無

講習コード	領域	主な受講対象者:	開設期間
1908M011	選択必修	教諭	8月10日(土)

主な学校種:

小学校/中学校(英語)

講習名:

【選択必修】 小学校英語、指導と評価の実際2

講習内容:

小学校外国語活動が早期化され、外国語科が教科化された。2020年度に改訂された学習指導要領が完全実施される。まず指導があり、次に評価が行われる。本講座では、外国語学習や言語活動の基本原則を簡潔に確認して(テキスト使用予定)、評価の在り方に重点をおいて、可能な限り具体的な「聞くこと」「話すこと」、さらに音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を「読むこと」「書くこと」の評価について概観する。小中連携の観点から中学校教員についても対象とする。

担当講師1:

齋藤 嘉則

香川大学 大学院教育学研究
科 教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

講義と演習

定員:

60

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

8号館2F

講義室:

821

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項(準備物):

特にないが、講習当日テキストを販売する予定(税込1500円)である。

事前購入テキストの有無: 無

講習コード

1908M015

領域

選択必修

主な受講対象者:

教諭,養護教諭,栄養教諭

開設期間

8月21日(水)

主な学校種:

小学校

講習名:

【選択必修】災害対応能力訓練システムを用いた学校現場における地震発生時の対応能力養成実習

講習内容:

本実習では、香川大学林町キャンパス設置の訓練システムを用いて、小学校教員を対象とした地震発生時の対応能力養成訓練を実施します。この訓練システムではバーチャルリアリティを用いて災害状況を再現します。訓練体験者は、その危機的な状況の中で状況判断して、意志決定を行い、行動を起こすという一連の訓練を経て災害時の実践力の習得を目指します。具体的には、地震発生時に児童の安全確保・避難誘導を行う初期対応訓練や、地震の揺れが収まった後、次に発生する災害から避難するための二次対応訓練などを実施します。

担当講師1:

井面 仁志

香川大学 創造工学部 教授

担当講師2:

高橋 亨輔

香川大学 創造工学部 講師

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

実技考査

講習形態:

実験・実習・実技

定員:

20

人

会場名:

林町キャンパス

建物名:

1号館11F

講義室:

訓練システム室

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項（準備物）:

勤務されている学校防災マニュアルや危機管理マニュアルをお持ち下さい。当日は動きやすい服装でお越し下さい。訓練シナリオは小学校を対象としていますが、希望がありましたら小学校以外の先生方も受講できます。

事前購入テキストの有無:

無

講習コード

1908M016

領域

選択必修

主な受講対象者:

教諭,養護教諭,栄養教諭

開設期間

8月21日(水)

主な学校種:

幼稚園/小学校/中学校/高等学校/特別支援学校

講習名:

【選択必修】授業の情報化に伴うデータの可視化とプレゼンテーション

講習内容:

まず、教育の情報化について解説を行います。その後、実際の統計データや物理学実験データなどを利用した演習を行います。具体的には、表計算ソフトやプレゼンテーションソフトを使ってデータをいかに効果的に可視化するか、そのコツやテクニックなどについて学びます。2つのソフトを有機的に結合させた使い方を習得し、教科に関わらず、教育現場のあらゆる場面で役立てられるようになることを目指します。

担当講師1:

黒田 勉

香川大学 教育学部 教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

講義と演習

定員:

30

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

図書館

講義室:

PCルームL2

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項（準備物）:

実習できるのは、office2010です。実習の結果の持ち帰りや結果保存のためにUSBメモリ等の外部記憶メディアを持参下さい。統計データや物理学実験データを利用するため、高等学校の物理II, 数学II, III, B, C等の教科書を復習しておく、データが何を意味しているかがよく分かります。

事前購入テキストの有無:

無

講習コード	領域	主な受講対象者:	開設期間
1908M007	選択必修	教諭	9月8日(日)

主な学校種:

小学校／中学校／特別支援学校

講習名:

【選択必修】 道徳教育の充実2

講習内容:

教科化としてスタートした「特別の教科 道徳」の経緯や改正された学習指導要領や解説の内容についてポイントを確認する。さらに、教科化に向けて、教員個人だけでなく各学校での取り組み、組織として何をすべきかについても考えていきたい。また、具体的な小学校や中学校で扱う教科書の教材を読みながら分析や発問について考えたり、評価の基本的な事項等について確認したりしていく。

担当講師1:

植田 和也

香川大学 大学院教育学研究
科 教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

講義

定員:

50

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

4号館2F

講義室:

422

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項（準備物）:

学習指導要領解説「特別の教科 道徳」編

事前購入テキストの有無: 無

講習コード

1908M009

領域

選択必修

主な受講対象者:

教諭,養護教諭,栄養教諭

開設期間

9月15日(日)

主な学校種:

小学校/中学校/高等学校/特別支援学校

講習名:

【選択必修】教育相談はじめの第一歩—いじめ・不登校を中心に—2

講習内容:

教育相談の経験がまだ浅い、初学者を対象とします。そのため、できるだけわかりやすい言葉で、基本概念を理解していただけるような講習としたいと考えています。講義では、①いじめ・不登校を中心とした学校不適応の実際、②カウンセリング的対応や多職種連携と協働の方法、③児童・生徒の人格の成長に資する教育相談のあり方の3点を中心に学習します。その間、小グループに分かれて、それぞれの学校で現在、困っていることを話し合う時間も持ちます。その場を、教育相談に関わる仲間づくりの機会としてもらえるとさいわいです。

担当講師1:

林 智一

香川大学 医学部 教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

講義を中心とするが、アクティブラーニングの観点から、グループ討議をもとにした演習も多用する。

定員:

40

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

8号館1F

講義室:

811

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項（準備物）:

事前課題として、自分の学校における教育相談の問題点や、自分が現在、困難に感じている点などを、考えておいてください。初学者向けですので、知識と経験をお持ちの方には、すでに知っている話ばかりとなります。その旨、ご理解のうえでご検討ください。

事前購入テキストの有無:

無

講習コード

1908M005

領域

選択必修

主な受講対象者:

教諭,養護教諭,栄養教諭

開設期間

10月6日(日)

主な学校種:

幼稚園/小学校/中学校/高等学校/特別支援学校

講習名:

【選択必修】学校・家庭・地域の連携2

講習内容:

学校を巡る状況の変化は著しい。特に、教育基本法第13条が定められて以降、学校・家庭・地域社会の連携が強調されるようになった。それに加えて、学習指導要領の改訂により、「社会に開かれた教育課程」が打ち出され、学びの質の転換が求められている。しかしながら、本務の多忙化から、教職員の教室・学校外への意識は高まっているとは言い難い。そこで、国の審議会の答申や報告から見えてくる学校・家庭・地域社会への眼差しや先進的实践に学びつつ、未来型の学校を考える。

担当講師1:

清國 祐二

香川大学 地域連携・生涯学習センター 教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

筆記試験

講習形態:

講義

定員:

100

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

4号館2F

講義室:

422講義室

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項（準備物）:

特になし

事前購入テキストの有無:

無

講習コード

1908M017

領域

選択必修

主な受講対象者:

教諭,養護教諭,栄養教諭

開設期間

10月12日(土)

主な学校種:

幼稚園/小学校/中学校/高等学校/特別支援学校

講習名:

【選択必修】ICTを活用した「未来の学び」を、知ろう！→考えてみよう！→やってみよう！

講習内容:

「ワープロくらいはできるけど、ICTを授業で使うのは自信がないなあ．．．」とお思いの先生向けの講座です。
 (パソコン初級～中級向け)本講座では以下の4つのプロセスで、ICTを活用した未来の学びについて取り扱い、先生方の「ICT活用指導力」を高めるお手伝いができればと考えています。①ICTを活用した学びを「知ろう！」②ICTを活用した授業デザインを・デジタル教材を「考えてみよう！」③簡単なデジタル教材を・授業を「創ってみよう！」④ICT機器を使って、実際に操作を「やってみよう！」

担当講師1:

松下 幸司

香川大学 教育学部 准教授

担当講師2:

担当講師3:

担当講師4:

試験の方法:

作品評価及び課題シート

講習形態:

講義、演習

定員:

24

人

会場名:

幸町キャンパス

建物名:

4号館1F

講義室:

教授法演習室・
図書館PCルームL2

※会場は変更する場合がありますのでHPをご確認下さい。

受講者への連絡事項(準備物):

準備持参いただきたいものは受講決定者にメールにてお知らせいたします。(届かない方はお知らせください。)

事前購入テキストの有無:

無